

情報通信審議会情報技術分科会 航空無線通信委員会
航空監視システム作業班（第1回）、航空無線電話・航法システム作業班（第1回）
合同会合 議事要旨（案）

1 日時 平成19年5月9日(水) 15:00~16:23

2 場所 総務省 低層棟1階 共用会議室4

3 出席者

(1) 構成員(敬称略)

南 正輝(主任代理：芝浦工業大学)、安達 靖人((株)JALインフォテック)、
伊地知 章(国土交通省)、伊東 周一(日本無線(株))、
伊藤 達郎(全日本空輸(株))、伊野 正美((株)東芝)、
内門 修一(日本空港無線通信サービス(株))、
大串 盛尚(アビコム・ジャパン(株))、小瀬木 滋((独)電子航法研究所)、
翁長 久(警察庁)、勝田 正博((社)全日本航空事業連合会)、
川口 良雄((株)東芝)、小林 篤((株)日立国際電気)、近藤 天平(日本電気(株))、
佐藤 進(全日本空輸(株))、志田 命彦((株)NTTデータ)、
鷹觜 清一((株)テレキュート)、津幡 岳弘(防衛省)、畑 清之(三菱電機(株))、
林 利幸(海上保安庁)、平田 俊清(RAエンジニアリングハウス)、
平山 武俊(代理：島村 定夫)(日本貨物航空(株))、
船引 浩平((独)宇宙航空研究開発機構)、松澤 佳彦(日本電気(株))、
山崎 潤(モトローラ(株))、山本 憲夫((独)電子航法研究所)

(2) 事務局

衛星移動通信課 中沢企画官、馬場航空係長

4 議事概要

事務局から開会の挨拶、構成員の紹介、配付資料の確認を行った。

議事を進める前に、事務局より本日欠席の石出主任からの伝言として、本委員会運営方針規定に基づき、2つの作業班とも主任代理に南構成員を指名する旨報告したところ、特段の意見もなく、主任代理として南構成員により議事が進められた。

(1) 審議開始について

- ・事務局より参考10-合作1-1~3に基づき航空無線通信委員会の概要、資料10-合作1-1~4に基づき航空無線通信委員会第8回会合における決定事項について説明が行われたところ、特段質疑応答はなかった。

(2) 航空無線通信を巡る最近の動向について

- ・資料10-合作1-5に基づき、事務局より①ITU関連、⑤VHF帯無線電話のナロー化の動向について説明が行われた。
- ・小瀬木構成員より②ICAO標準化と改定の動向、④SSR信号関連国内動向について説明が行われた。
- ・伊地知構成員より③ADS-Bを巡る主要国の動向について説明が行われた。

以上の説明に対して特段質疑応答はなかった。

(3) 今後の検討の進め方について

・事務局より資料 10-合作 1-3 及び資料 10-合作 1-6 に基づき航空監視システム作業班、航空無線電話・航法システム作業班の今後の検討について説明が行われたところ、特段質疑応答はなかった。

[配付資料]

資料 10-合作 1-1 「航空無線通信の技術的諸問題について」のうち「航空監視システム及び航空無線電話システム等の高度化に係る無線設備の技術的条件」について

資料 10-合作 1-2 航空無線通信委員会運営方針

資料 10-合作 1-3 航空無線通信委員会審議方針

資料 10-合作 1-4 航空無線通信委員会作業班構成員

資料 10-合作 1-5 航空無線通信を巡る最近の動向

資料 10-合作 1-6 今後の検討の進め方(案)

[参考資料]

参考 10-合作 1-1 「航空無線通信の技術的諸問題について」諮問第 10 号(昭和 60 年 4 月 23 日)

参考 10-合作 1-2 航空無線通信委員会における審議状況

参考 10-合作 1-3 航空無線通信委員会構成員名簿